



## 大学の多彩な組織構成に柔軟対応！ 学術機関仕様 災害時 WEB 安否情報システム「ANPIC ACADEMIA」 国立大学法人 神戸大学が全学で登録開始！

国立大学法人 神戸大学（兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 以下、神戸大学）は、株式会社アバンセシステム（静岡県浜松市南区青屋町 601-10 社長：村山邦彦）が開発した学術機関向けの災害時 WEB 安否情報システム「ANPIC ACADEMIA（アンピック アカデミア）」に、全学教職員・学生の登録を開始した。同システムでは、学生・教職員・非常勤職員・研究員を含む約 24000 名の全学登録となり過去最大規模の運用となる。

### 複雑な大学組織構成を柔軟に吸収

学生、教員、非常勤教員、非常勤職員、職員、技術職員、研究員など大学組織には実に様々な分類が必要である。さらには教職員の複数部署への所属や、職員と学生の身分を共有する者もいる。これらの情報管理には階層化された管理者権限の付与、組織の階層化（組織の縦串）、構成員のグルーピング化（組織の横串）を、柔軟に制御できる機能と操作性が必要である。ANPIC ACADEMIA は、その開発母体を東海地区の国立大学法人としてきたことで、これらの学術機関特有の問題解決が高い要求精度で満足されている。

### 遠方の保護者に学生安否情報を公開可能

ANPIC ACADEMIA は学術機関向けの安否情報システムであるため、学生の保護者・関係者に対して安否情報を公開する機能を実装している。安否情報の公開／非公開は学内管理者の判断の上、システムにて設定する。

### 海外クラウドサーバによるサービスの継続性と情報収集機能

安否情報システムは大災害時や非常時にこそ安定性を求められる事業継続のための重要システムである。そのような状況下では、ネットワークの寸断、通信の過多、利用者の混乱や怪我など、円滑な情報収集を妨げる要因は枚挙にいとまがない。ANPIC ACADEMIA は、遠方設置（海外）のクラウドサーバを活用することで、サービス継続の確保を最優先で行っており、システムは国内での地震による影響を受けずに安定稼働を継続している。また、災害混乱下において安否報告の煩雑さを軽減すべく、携帯に自動送信されるアドレス（URL）をクリックのみで個人認証を完了し、ボタン操作だけで安否報告が完了する。

### 毎年数千名規模の入学・卒業学生の名簿登録に自動対応

ANPIC ACADEMIA では、既設のマスターデータベースとの自動連携を毎日実施することにより登録名簿の最新を維持し、システム管理者のフリーメンテナンス性を高めている。